

■■ 授業科目名 英語音声学 II English Phonetics II	■■ 科目区分	
■■ 講義題目	104545	
	■■ 年度 2013	■■ 時間割 後期 金4
■■ 担当教員 長井 克己[Nagai Katsumi]	■■ 単位数 1	■■ 教室
	■■ 対象年次及び学科 2～ 教育学部	

■■ 関連授業科目

英語音声学I

■■ 履修推奨科目

■■ 学習時間

講義90分 × 15回 + 自学自習

■■ 授業の概要

前期に学習した英語の母音、子音、強勢、異音などの知識を基礎に、自然発話に観察される弱形、省略、調音結合、イントネーション等について実習により理解を深める。
BBC教材による発音練習を続けるとともに、興味を持ったテーマについて、エッセイを提出する。

■■ 授業の目的

語学教師として必要な(1)速く自然な、時には訛りのある英語の聞き取り、(2)自然な韻律を伴った発音、(3)コンピュータによる教材作成と音響分析、を学ぶ。

■■ 到達目標

1. 調音結合、強勢、リズム、イントネーションなどについて理解し、自然な発音ができるようになる。
2. さまざまな発音や聞き取りの教え方を体験し、授業案に組み入れることができる。
3. コンピュータを利用して教材を作成したり、発音を分析したりできる。

■■ 成績評価の方法と基準

授業中の発表(30%)、課題演習(20%)、及びエッセイ(50%)の合計で単位を認定する。実技科目であるため、口を動かさない受講者の単位は認定できない。

■■ 授業計画並びに授業及び学習の方法

- Week 1 (OCT 4) Introduction to Term 2
- Week 2 (OCT 11) Allophonic variations of manner
- Week 3 (OCT 18) Allophonic variations of vowels
- Week 4 (OCT 25) Allophonic transcription and parametric diagrams
- Week 5 (*OCT 30) Experimental phonetics 1
- Week 6 (NOV 8) Speech sound variation
- Week 7 (NOV 15) Weak forms and elision
- Week 8 (NOV 22) Liaison
- Week 9 (NOV 29) Assimilation
- Week 10 (DEC 6) Broad transcription
- Week 11 (DEC 13) Intonation
- Week 12 (DEC 20) Function of intonation
- Week 13 (JAN 10) Experimental phonetics 2
- Week 14 (JAN 24) Essay due / Presentations
- Week 15 (JAN 31) Defense / Follow-up

■■ 教科書・参考書等

Rachael-Anne Knight (2012). Phonetics: A coursebook.
Cambridge: Cambridge University Press. ISBN978-0521732444.
(前期の教科書を続けて使用)
音声教材としてBBCのe-learningを併用する。詳細は授業用ページに掲載。
<http://www.bbc.co.uk/worldservice/learningenglish/grammar/pron/>

■■ オフィスアワー

金曜13:00-14:30(予定).

■■ 履修上の注意・担当教員からのメッセージ

聴覚や構音に障害を持つ学生は履修前に必ず相談のこと。
授業用ウェブページは <http://www.ed.kagawa-u.ac.jp/~nagai/ncai.htm>
添付ファイルの提出はnagaiの後に@cc.kagawa-u.ac.jpを追加

■■ 参照ホームページ

■■ メールアドレス